

## 各種アンケート調査結果のご報告（速報版）

平成27年7月15日（水）

# 目次

|                     |    |
|---------------------|----|
| I .町民アンケート調査結果      | 3  |
| II .転出者アンケート調査結果    | 13 |
| III .転入希望者アンケート調査結果 | 18 |
| IV .高校生アンケート調査結果    | 23 |

# I .町民アンケート調査結果

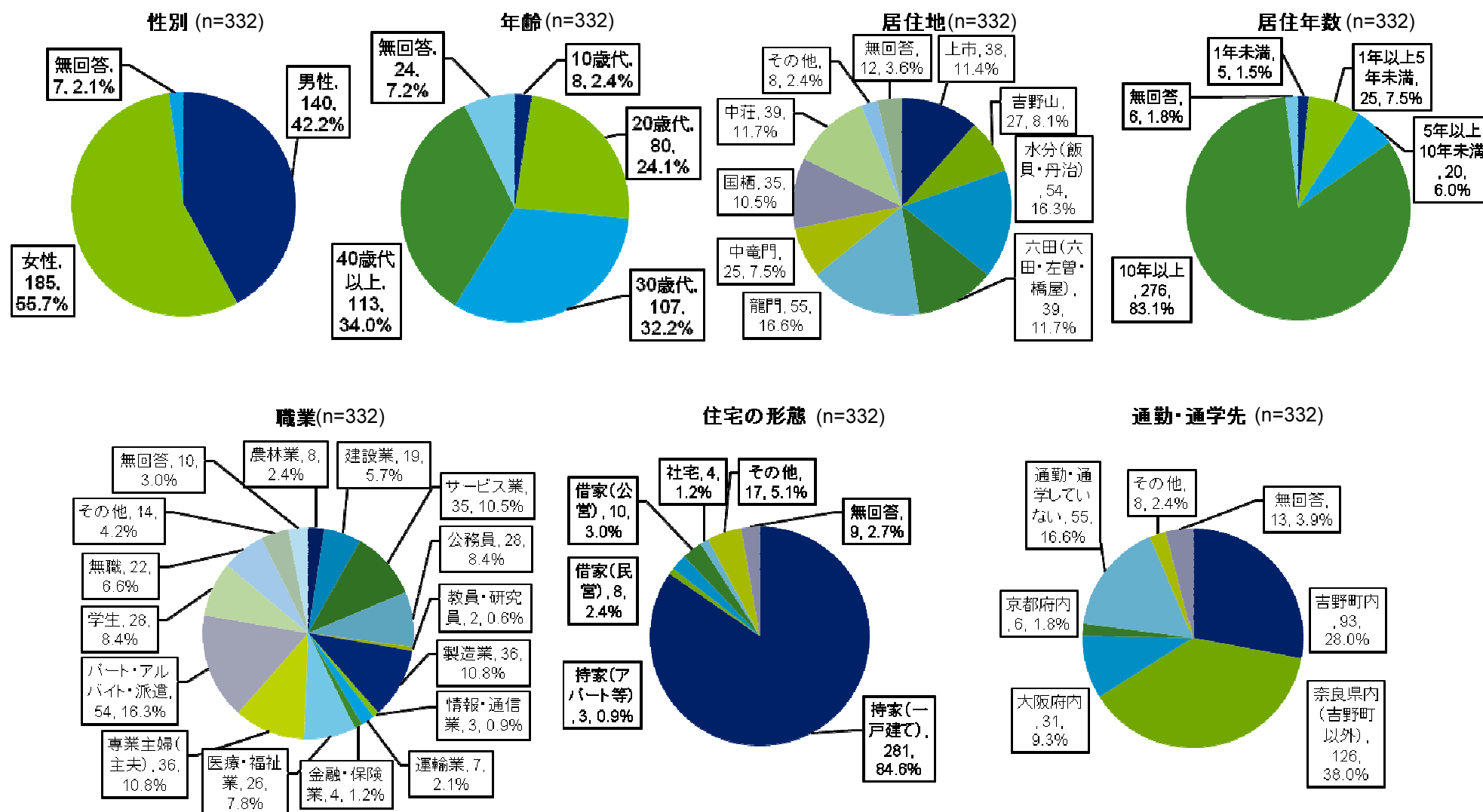
## 町民アンケートの調査概要は以下のとおりです

### 調査の概要

|      |                          |
|------|--------------------------|
| 調査地域 | 吉野町全域                    |
| 調査対象 | 吉野町内在住の満19歳～49歳までの1,000人 |
| 調査期間 | 平成27年6月12日(金)～7月2日(金)    |
| 調査方法 | 郵送による配布・回収               |
| 回収結果 | 回収率33.2%(332件／1,000件)    |

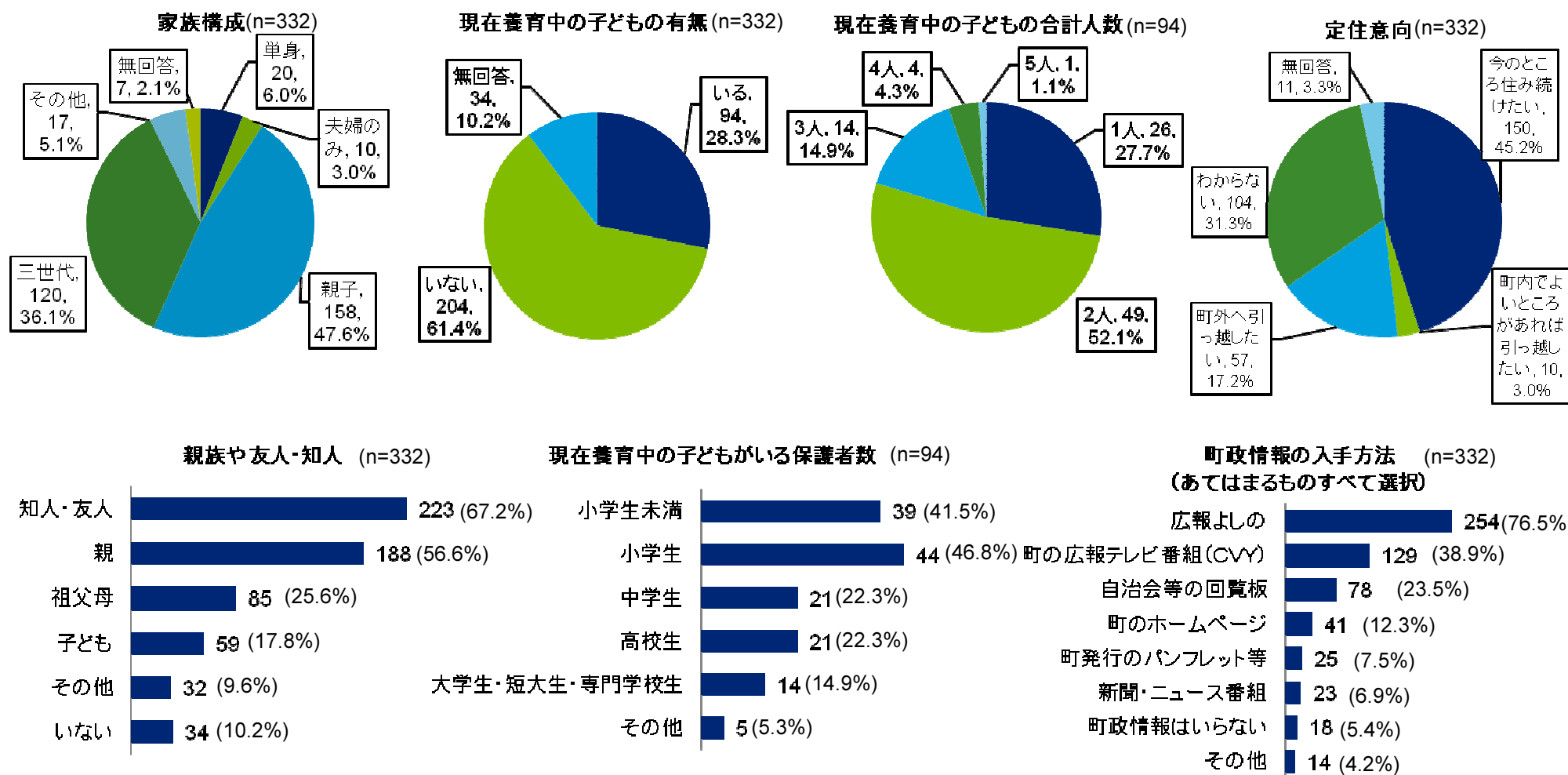
# 回答者の属性は以下のとおりです

## 回答者の属性



## 回答者の属性は以下のとおりです

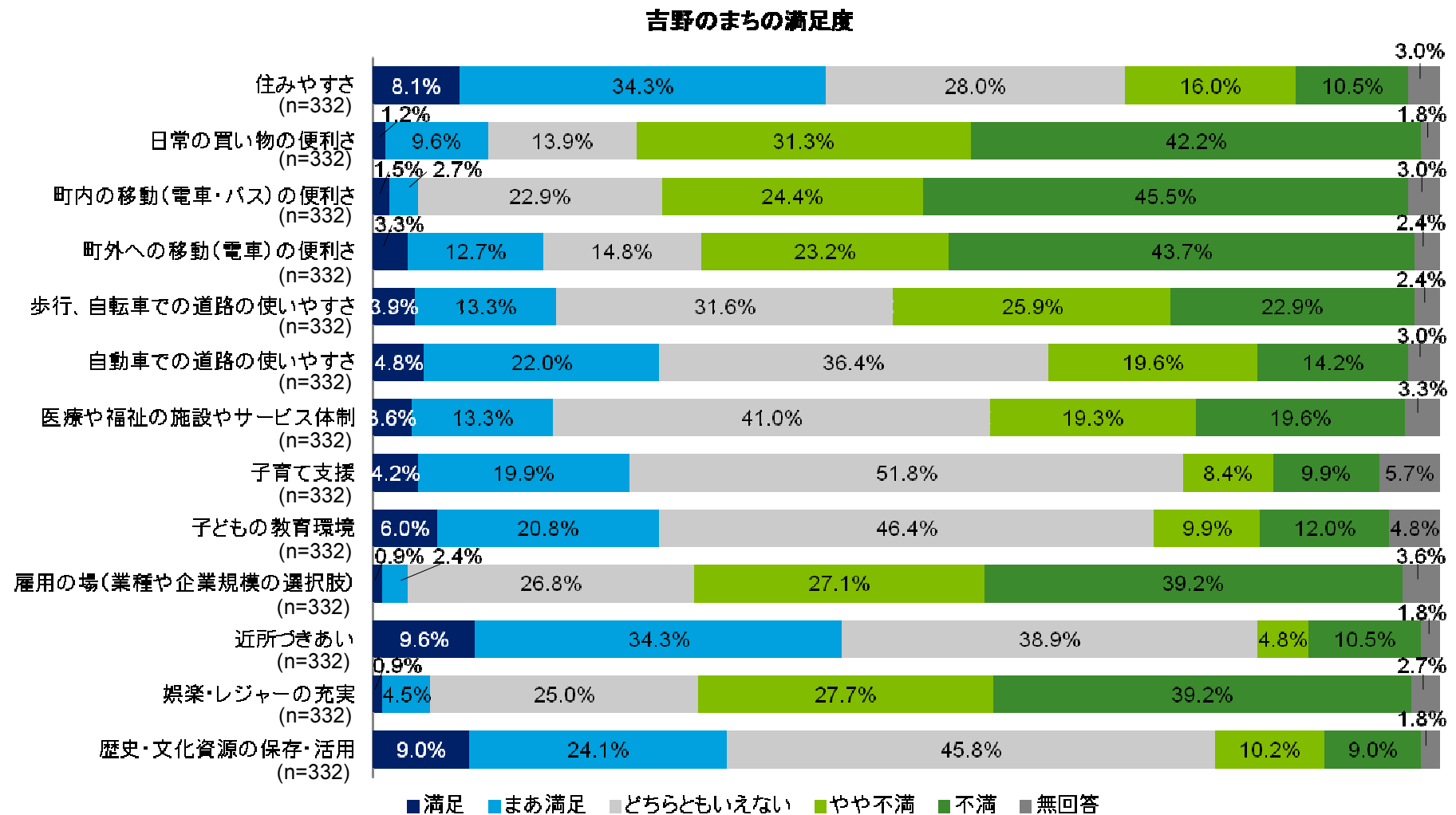
### 回答者の属性



※「その他」の具体的な内容は「FacebookやTwitterなどのSNS」「周囲の人」などです。

# 吉野のまちに対して「住みやすさ」「近所づきあい」などに満足している一方で、「日常の買い物の便利さ」「町内の移動の便利さ」「雇用の場」などに不満を感じています

## 吉野のまちの満足度



# 「山や川が身近にある自然環境」「桜や吉野大峯などの1300年の歴史と自然」に魅力や誇りを感じ、「安定した雇用先の確保」が経済活性化に必要であると感じています

## 吉野町の魅力や誇り／経済活性化／若い人がいきいきと活動できる環境の実現

| 吉野町の魅力や誇れるもの(3つまで選択可)       |                        |       |
|-----------------------------|------------------------|-------|
| 山や川が身近にある自然環境               | <div></div> 276(83.1%) | n=332 |
| 桜や吉野大峯などの1300年の歴史と自然        | <div></div> 256(77.1%) |       |
| 気候による過しやすさ                  | <div></div> 106(31.9%) |       |
| まつり・行事などの地域におけるイベントの充実度     | <div></div> 45(13.6%)  |       |
| 教育・文化・芸術・スポーツ・国際交流など盛んな住民活動 | <div></div> 10(3.0%)   |       |
| その他                         | <div></div> 19(5.7%)   |       |

※「その他」の具体的な内容は「騒音が少ない、静かであること(静かな環境)」「災害に強い」「安心、安全」「人々のつながり」「空気がきれい」「地区ごとの特色ある風土があること」「受け継がれる伝統料理」などです。

| 吉野町の経済を活性化するためのまちづくり(2つまで選択可)      |                        |       |
|------------------------------------|------------------------|-------|
| 安定した雇用先の確保                         | <div></div> 153(46.1%) | n=332 |
| 観光客の誘致宣伝活動の強化など、観光振興策の充実           | <div></div> 91(27.4%)  |       |
| 企業誘致の推進                            | <div></div> 83(25.0%)  |       |
| 農林水産業の振興                           | <div></div> 67(20.2%)  |       |
| 中小企業・個人事業主への支援強化                   | <div></div> 61(18.4%)  |       |
| 大学、研究機関、産業界などが連携して行う新商品開発や事業化などの促進 | <div></div> 47(14.2%)  |       |
| 起業支援の強化                            | <div></div> 24(7.2%)   |       |
| その他                                | <div></div> 24(7.2%)   |       |

※「その他」の具体的な内容は「ゲーム・アニメなどサブカル企業の誘致」「若者のニーズに応えたまちづくり」「子育てしやすい環境」「インフラ整備」「一年を通じて人が集まれる場所」「地場産業確立」「交通の便」などです。

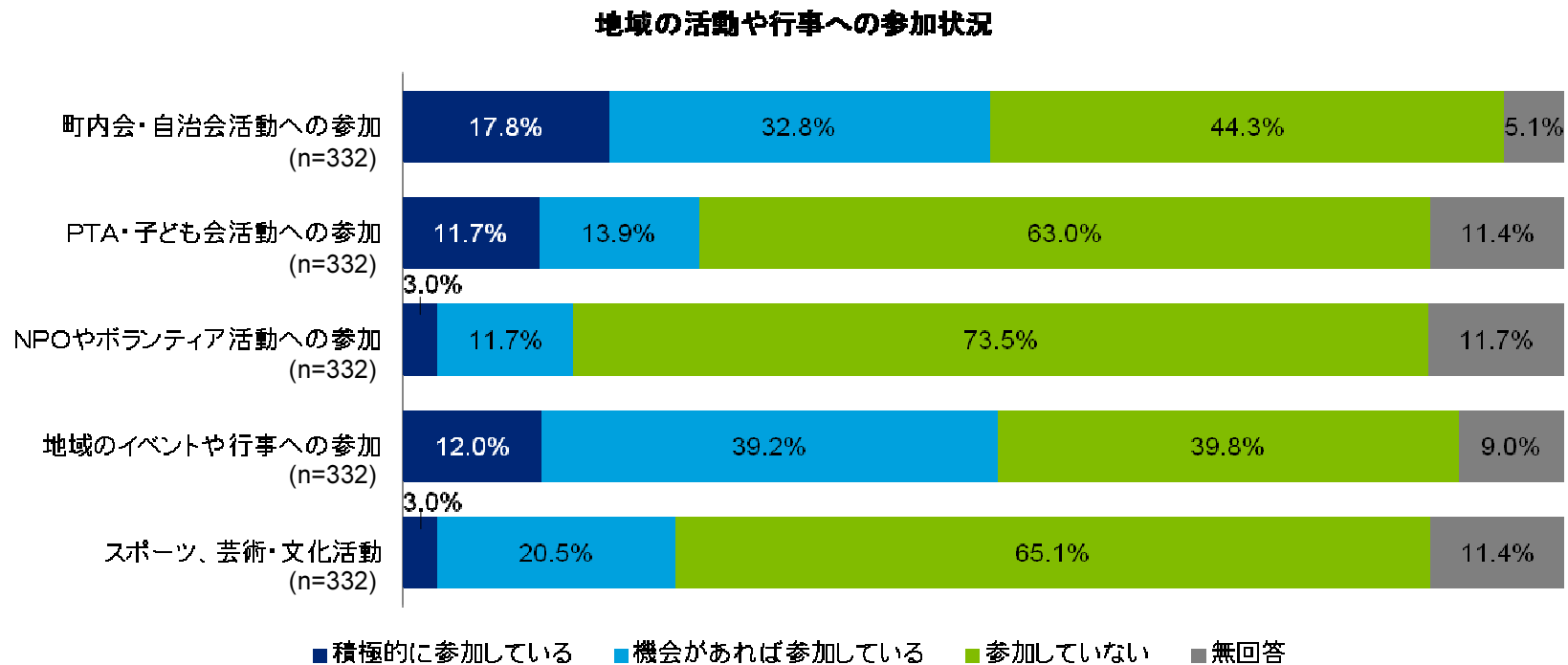
| 若い人たちがいきいきと活動できる環境を実現するためのまちづくり(2つまで選択可) |                        |       |
|------------------------------------------|------------------------|-------|
| 若い人や女性への就労支援                             | <div></div> 146(44.0%) | n=332 |
| 大学生や専門学校生などの地元就職の支援                      | <div></div> 99(29.8%)  |       |
| 地元の小中学校や高校の魅力の向上                         | <div></div> 65(19.6%)  |       |
| 若い人が交流する場の提供                             | <div></div> 62(18.7%)  |       |
| 住民のまちづくり活動や若者のイベントの開催への支援                | <div></div> 61(18.4%)  |       |
| IJUターンの拡充                                | <div></div> 60(18.1%)  |       |
| 町内会など地域コミュニティへの若者の参加機会の拡充                | <div></div> 42(12.7%)  |       |
| その他                                      | <div></div> 21(6.3%)   |       |

※「その他」の具体的な内容は「育児のしやすい環境」「オモシロおかしい遊び心あるイベント」「娯楽施設の提供」「賃貸住宅の充実」「便利な交通手段」「大学生以外でも地元雇用をする会社を増やすこと！！もしくは起業する若手への支援による雇用、及び産業の拡大」「カフェ、シェアハウスの整備」などです。



## 町内会・自治会活動や地域のイベントや行事に参加していますが、NPOやボランティア活動やスポーツ、芸術・文化活動には参加していない傾向にあります

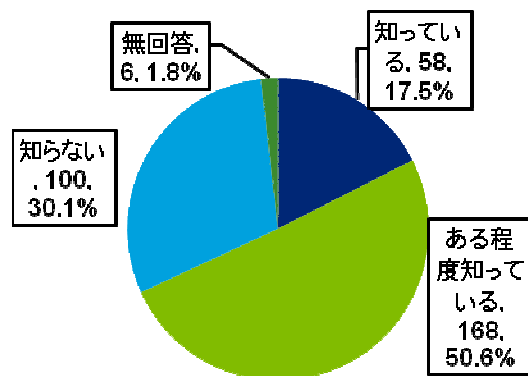
### 地域の活動や行事への参加状況



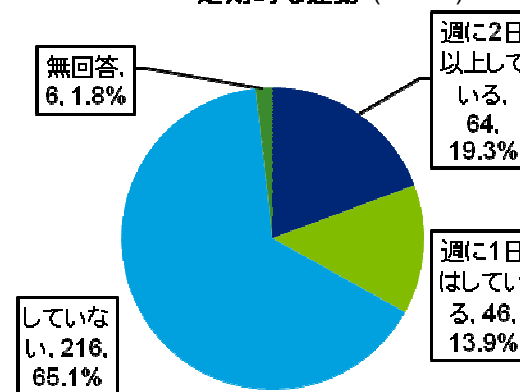
# 定期的な運動をしていない、環境保全活動に参加していない住民が半数程度であり、吉野町の行財政改革を知らない住民が約8割となっています

## 日常の行動

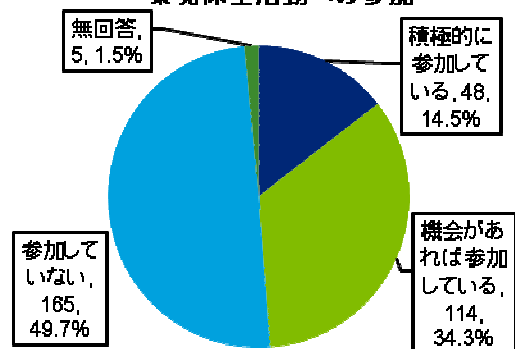
高齢者や障がい者の認知度 (n=332)



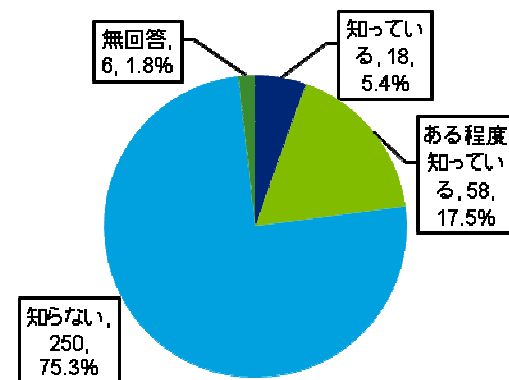
定期的な運動 (n=332)



地域の美化活動や環境保全活動への参加 (n=332)

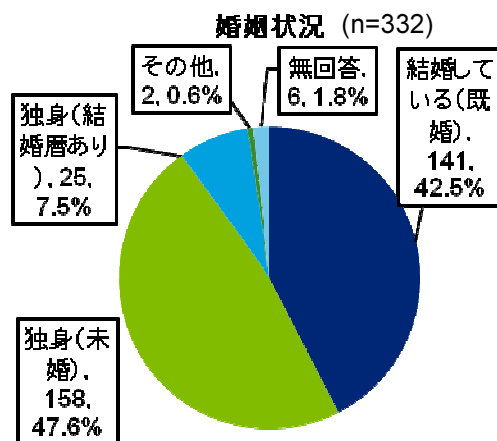


吉野町の行財政改革の認知度 (n=332)



# 独身の方が結婚していない理由は「結婚したいと思える相手がいない」が多く、行政に求める結婚支援は「安定した雇用の確保」が多くなっています

## 結婚・出産・子育てに対する考え方



| 結婚していない理由(3つまで選択可) |    |         |
|--------------------|----|---------|
| 結婚したいと思える相手がいない    | 80 | (43.7%) |
| 家族を養うほどの収入がない      | 54 | (29.5%) |
| まだ若すぎる             | 41 | (22.4%) |
| 精神的に自由でいられる        | 35 | (19.1%) |
| 仕事(学業)に専念したい       | 32 | (17.5%) |
| 結婚資金が足りない          | 30 | (16.4%) |
| 経済的に自由でいられる        | 27 | (14.8%) |
| 結婚するつもりはない         | 17 | (9.3%)  |
| 異性とうまくつきあえない       | 15 | (8.2%)  |
| その他                | 21 | (11.5%) |
|                    |    | n=183   |

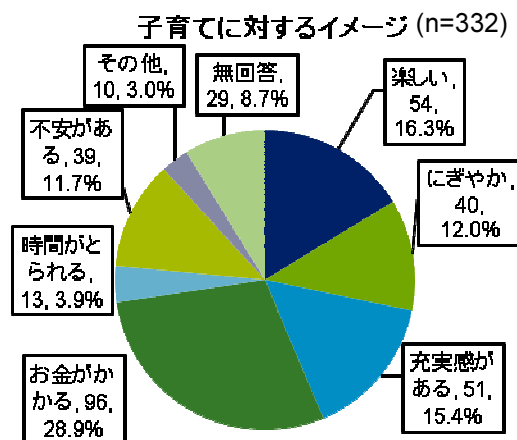
※「その他」の具体的な内容は「機会がない」「遠距離恋愛のためなかなかうまくいかない」「老人の介護との背中合わせ」「子供が独立するまでは結婚しない」「結婚するつもりだが、まだそこまで話が進んでいない」などです。

| 行政に求める結婚支援(3つまで選択可)      |     |         |
|--------------------------|-----|---------|
| 安定した雇用の確保                | 204 | (63.2%) |
| 結婚に係る経済的支援               | 129 | (39.9%) |
| 婚活イベントなど出会いの場の提供         | 105 | (32.5%) |
| 行政に関わる必要はない              | 62  | (19.2%) |
| 結婚相談窓口(仲立ち)              | 37  | (11.5%) |
| 交際術やマナーなどを学ぶ講座           | 19  | (5.9%)  |
| 若い世代(中学生・高校生)への結婚に対する講習会 | 11  | (3.4%)  |
| その他                      | 26  | (8.0%)  |
|                          |     | n=332   |

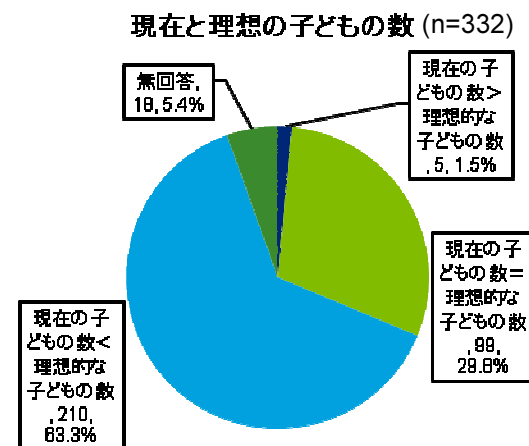
※「その他」の具体的な内容は「若くて収入が少ない夫婦でも、安心して住める住宅の拡充、購入支援」「婚活イベントよりも、地域全体での交流、イベントの場の充実が必要と思います。(出会い！婚活！では敷居が高い・・・)」「心理学、カウンセリング講座」「住居の充実(結婚しても住む所がない！)」「行政が支援する必要はない」などです。

# 子育ては「お金がかかる」イメージを持つ住民が多く、「理想的な子どもの数」が「現在の子どもの数」より多い理由は「子育てや教育にお金がかかる」が多くなっています

## 結婚・出産・子育てに対する考え方



※「その他」の具体的な内容は「興味がない」「子供がいない」「責任感」などです。



| 「理想的な子どもの数」が「現在の子ども数」より多い理由(3つまで選択可) |            |       |
|--------------------------------------|------------|-------|
| 子育てや教育にお金がかかる                        | 72 (34.3%) | n=210 |
| 高齢出産になるから                            | 27 (12.9%) |       |
| 自分の仕事に差し支える                          | 20 (9.5%)  |       |
| 育児の心理的・肉体的負担が大きい                     | 20 (9.5%)  |       |
| ほしいけれどもできない                          | 18 (8.6%)  |       |
| 子育てを手助けする人がいない                       | 13 (6.2%)  |       |
| 住居が狭い                                | 11 (5.2%)  |       |
| 自分や夫婦の生活を大切にしたい                      | 10 (4.8%)  |       |
| 健康上の理由                               | 8 (3.8%)   |       |
| 配偶者の協力が得られない                         | 4 (1.9%)   |       |
| その他                                  | 36 (17.1%) |       |

※「その他」の具体的な内容は「結婚していないため」「すべての条件が満たせれば多い方がいい」「理想と現実の差がまだあまりわからない」「自分で末代で良いと思っている」「産み分けが出来ないから」「結婚して期間がたっていないため」などです。

## Ⅱ. 転出者アンケート調査結果

## 転出者アンケートの調査概要は以下のとおりです

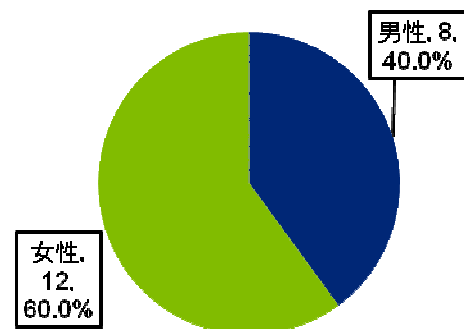
### 調査の概要

|      |                       |
|------|-----------------------|
| 調査地域 | 吉野町全域                 |
| 調査対象 | 吉野町内から転出した100人        |
| 調査期間 | 平成27年6月12日(金)～7月2日(金) |
| 調査方法 | 郵送による配布・回収            |
| 回収結果 | 回収率20.0%(20件／100件)    |

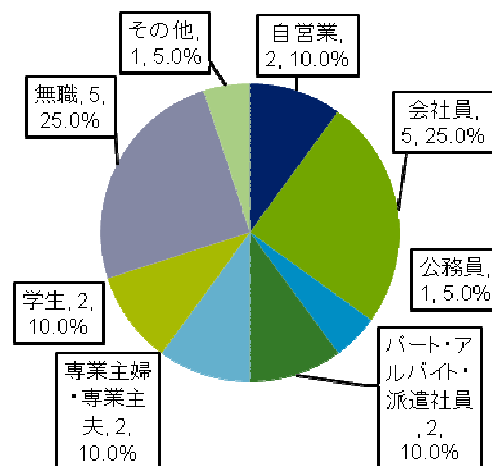
## 回答者の属性は以下のとおりです

### 回答者の属性

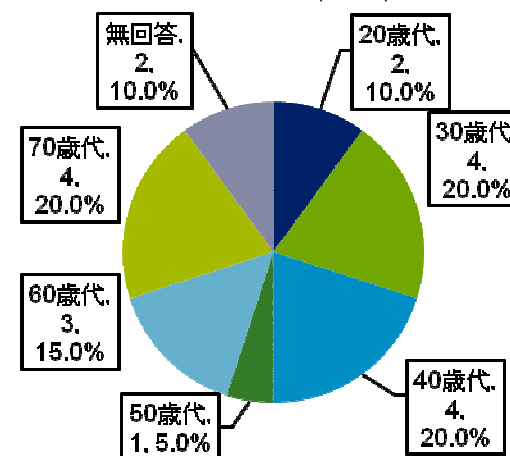
性別 (n=20)



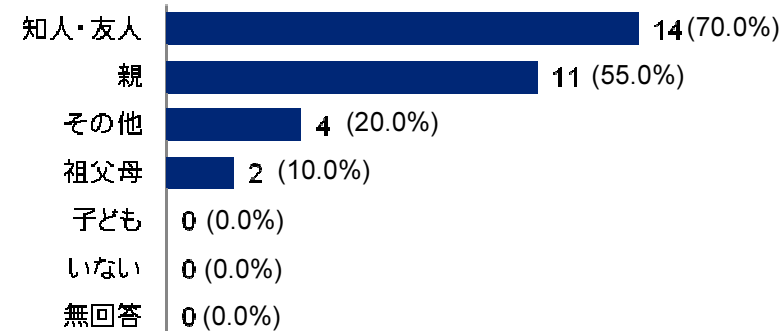
職業 (n=20)



年齢 (n=20)

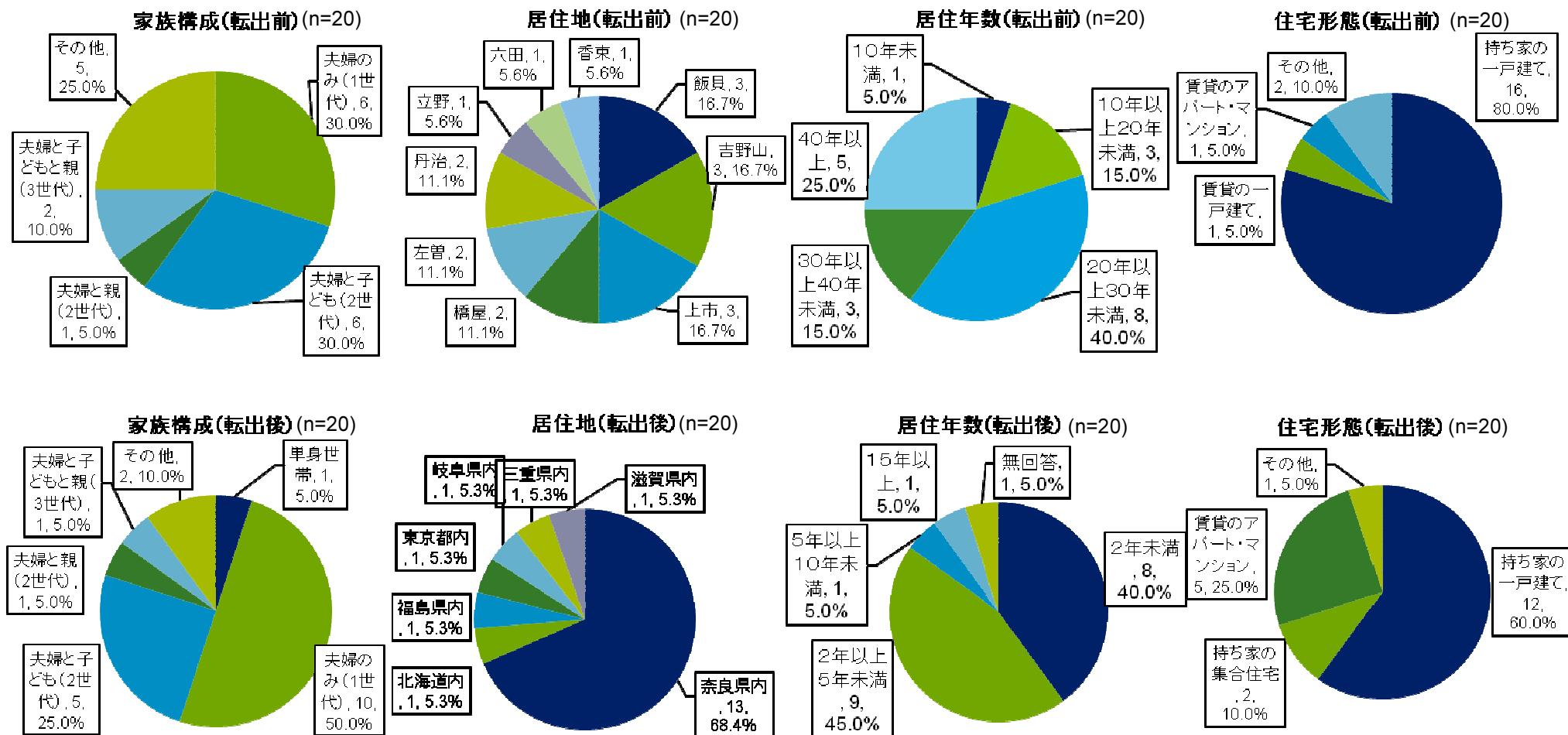


親族や友人・知人 (n=20)  
(あてはまるものすべて選択)



## 転出前後の家族構成、居住地、居住年数、住居形態は以下のとおりです

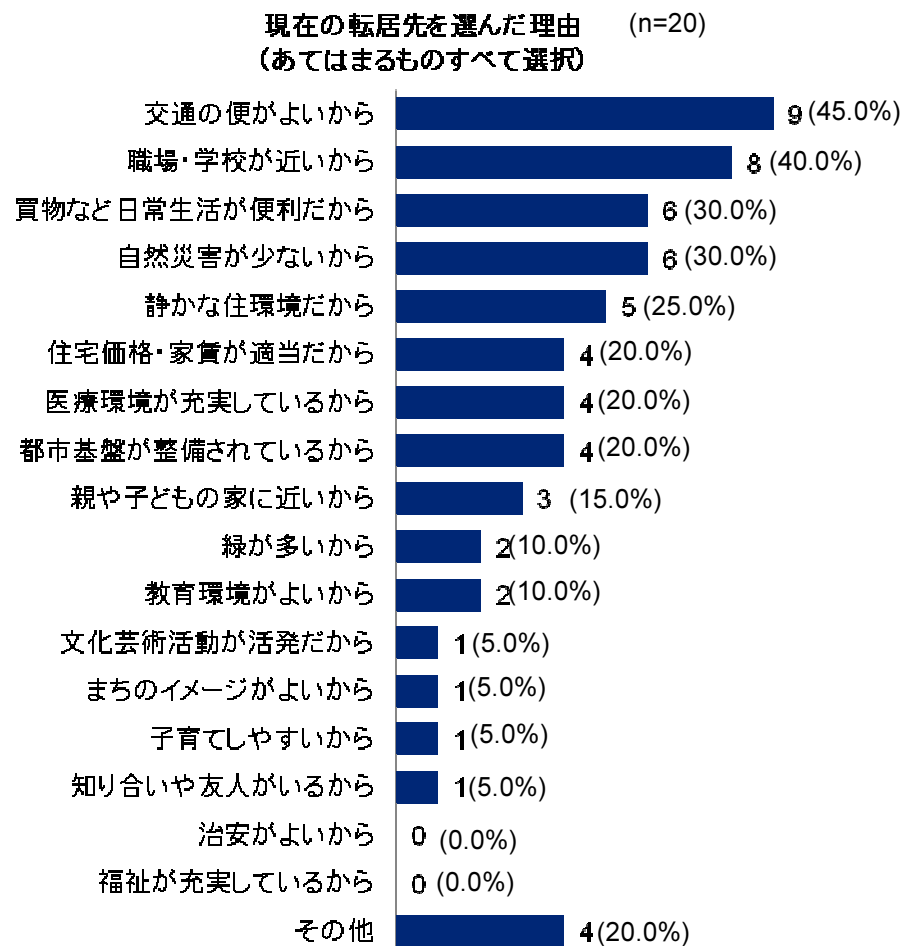
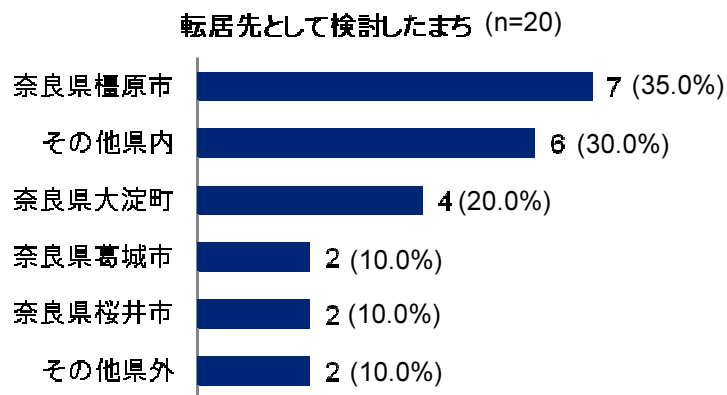
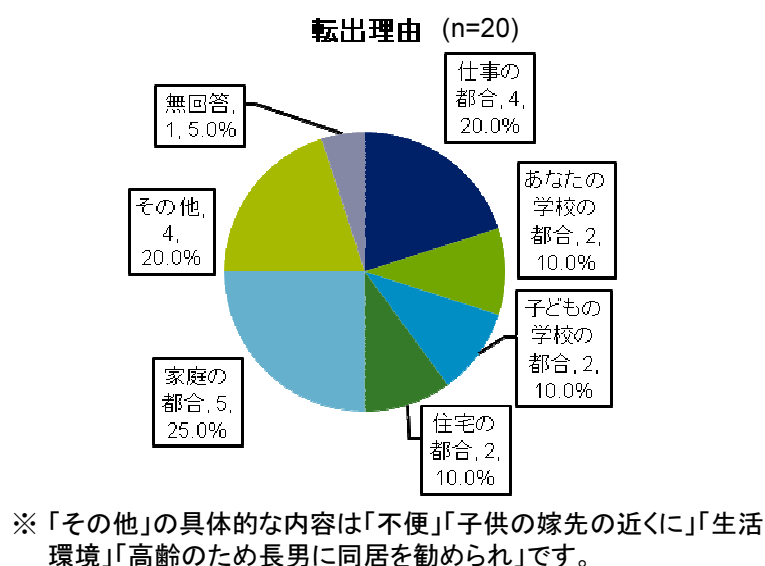
### 転出前後の状況





# 転出理由は「家庭の都合」が多く、また現在の転居先を選んだ理由は「交通の便がよいから」「職場・学校が近いから」などが多くなっています

## 転出理由と転出先



※「その他」の具体的な内容は「買った時は何も考えていない」「夫の転勤のため」「長男と同居のため」「結婚のため」です。

## Ⅲ.移住希望者アンケート結果

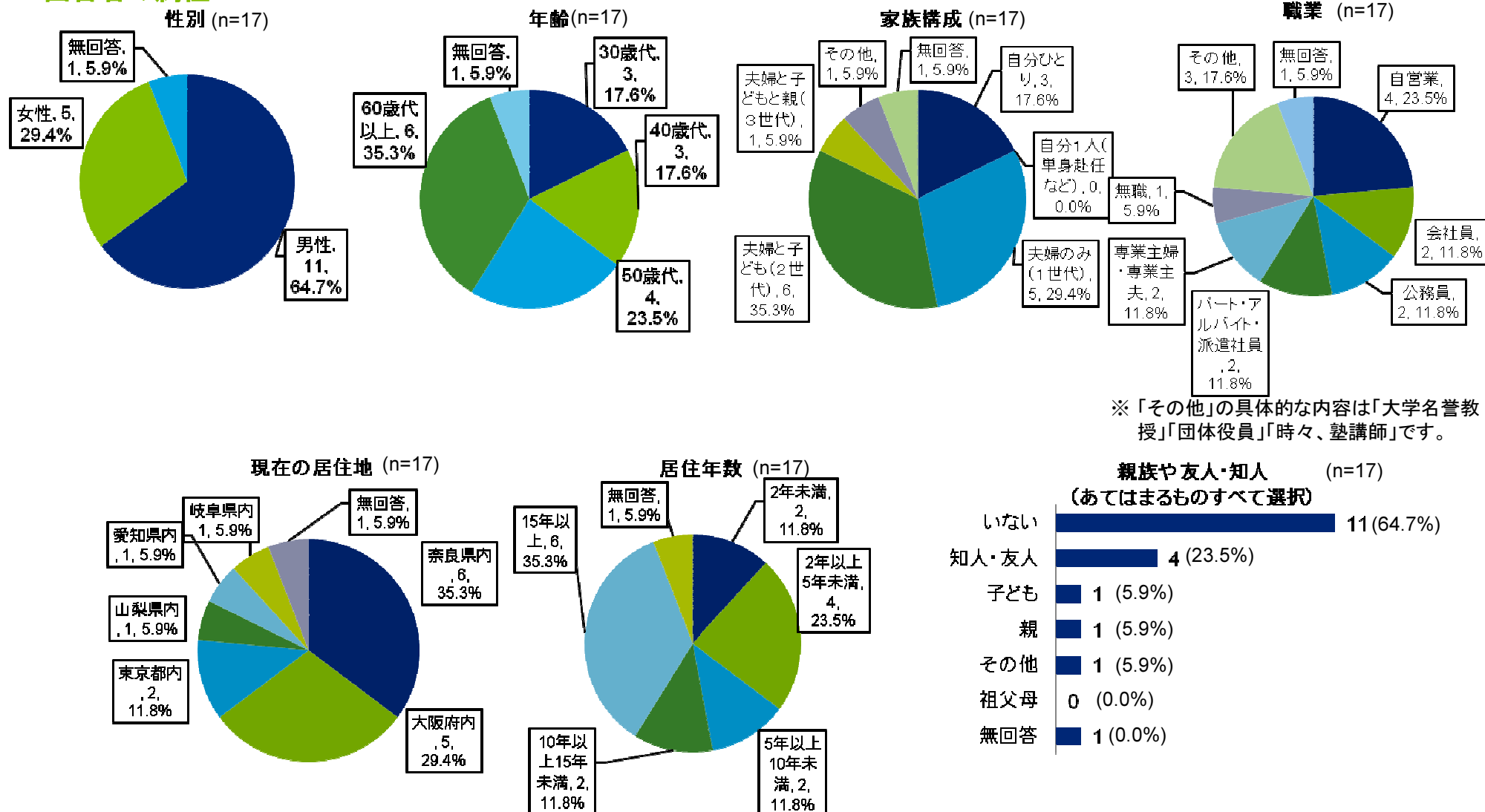
## 移住希望者アンケートの調査概要は以下のとおりです

### 調査の概要

|      |                       |
|------|-----------------------|
| 調査地域 | 吉野町全域                 |
| 調査対象 | 空き家バンク登録者(88件)        |
| 調査期間 | 平成27年6月12日(金)～7月2日(金) |
| 調査方法 | 郵送による配布・回収            |
| 回収結果 | 回収率19.3%(17件／88件)     |

## 回答者の属性は以下のとおりです

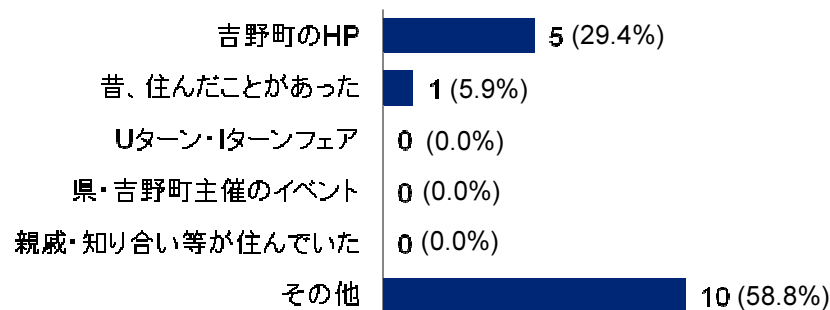
### 回答者の属性



# 吉野町に転入を希望している理由は「自然環境が豊かである」が多く、居住地に求める大切な条件は「自然環境が豊かである」が多くなっています

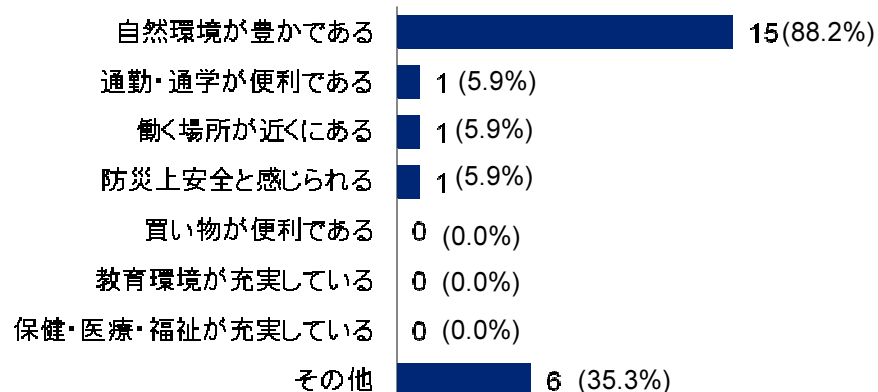
## 吉野町を知ったきっかけ／吉野町を訪れた回数／転入希望理由／居住地に求める大切な条件

吉野町を知ったきっかけ (n=17)



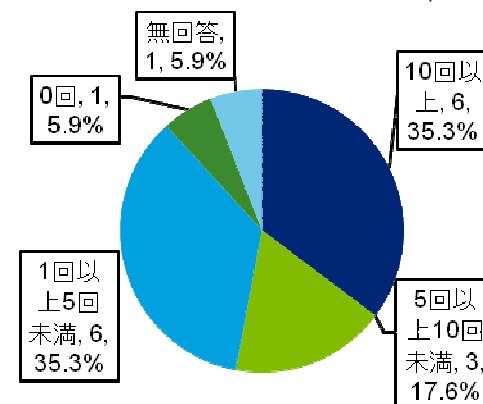
※「その他」の具体的な内容は「桜見物等で行ったから・桜の名所と聞いた」「古民家について調べた」「何度か遊びに行った事がある」「奈良県郡山に住んだことがあったので」「知人の紹介」「空家ネットから」「自然が多い」などです。

転入を希望している理由 (n=17)  
(あてはまるものすべて選択)

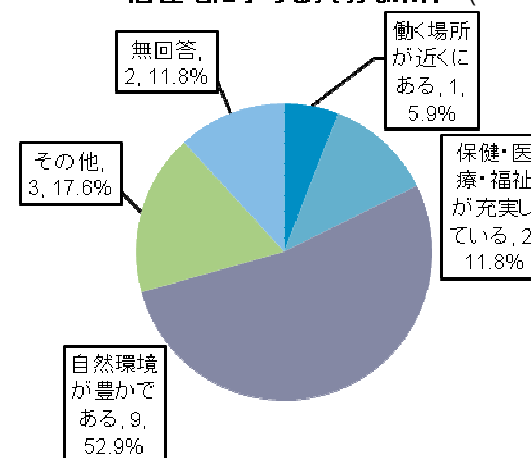


※「その他」の具体的な内容は「働く場を創造する」「田畑を借りられる」「購入(又は賃貸)費用が低め」「移住者を積極的に募集・受け入れている所」「現在の居所から比較的近い」「奈良県に惹かれる」「古代からの文化に関心を持つから」などです。

観光等で吉野町を訪れた回数 (n=17)



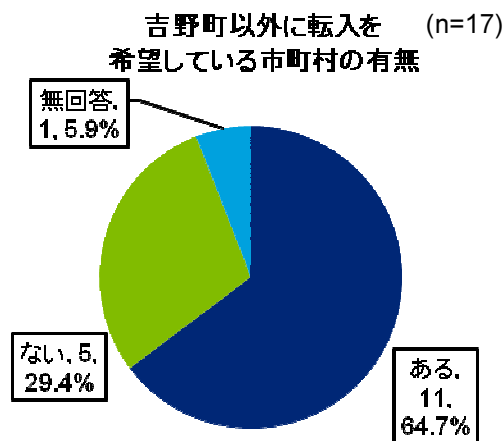
居住地に求める大切な条件 (n=17)



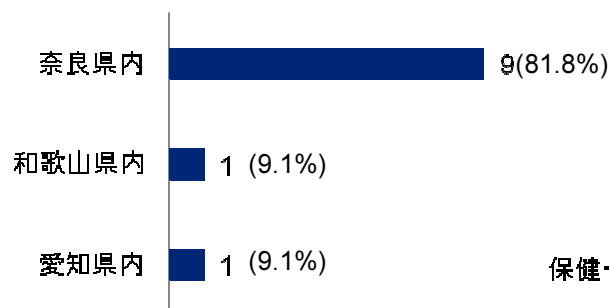
※「その他」の具体的な内容は「働く場所を創造する」「地域との関わり、受け入れ体制」「安全性(地震・放射能)」です。

## 吉野町以外に転入を希望している人が多いですが、そのほとんどが奈良県内への転入を希望しています

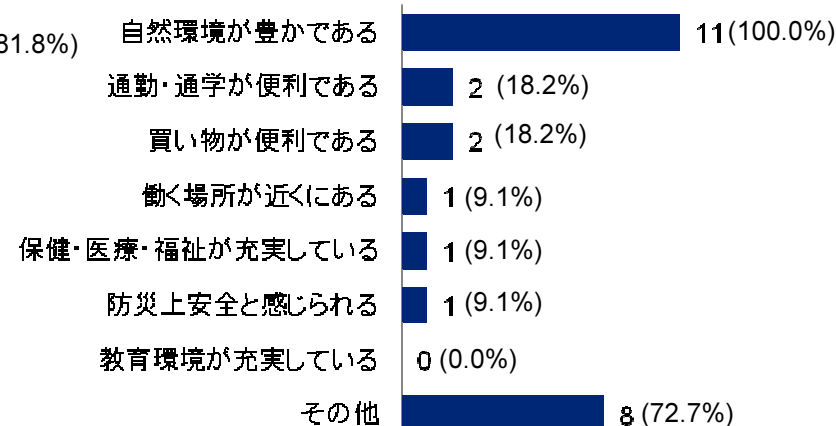
### 吉野町以外の転入希望の有無／吉野町以外に転入希望している市町村／吉野町以外の市町村を希望している理由



吉野町以外に転入を希望している市町村 (n=11)



吉野町以外の市町村を希望している理由 (n=11)



※「その他」の具体的な内容は「働く場所を創造する」「補助金がある」「兄弟や友人たちの真ん中あたりにあるから」「畑、移住にかかりそうな費用、行政側の受け入れ姿勢、現住所から近く物件を探しやすい」「奈良県に惹かれる」「移住者受け入れ施策の有無」「学びの場に近く通いやすい」「移住受入の支援体制が充実」です。

## IV.高校生アンケート調査結果

## 高校生アンケートの調査概要は以下のとおりです

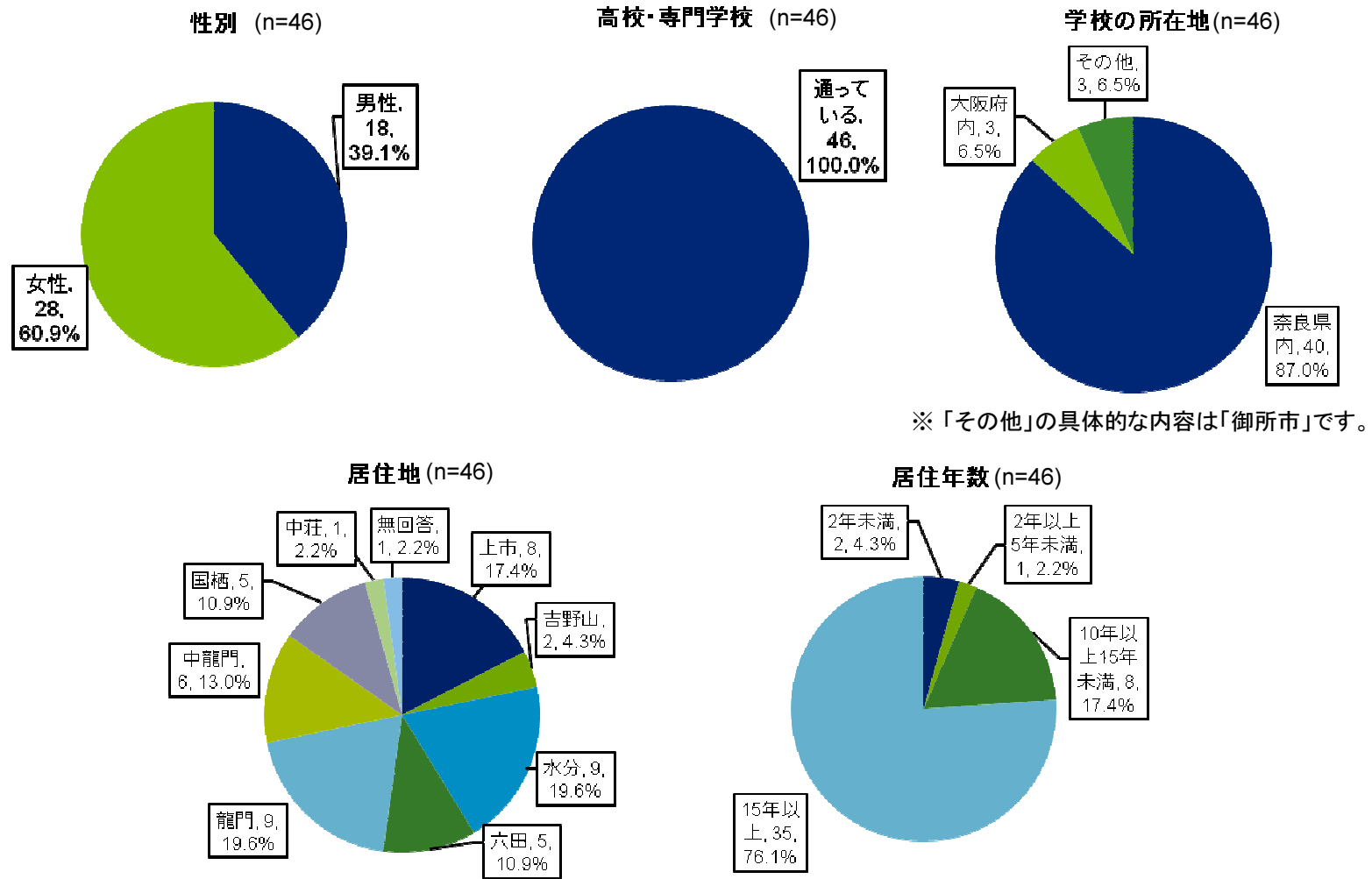
### 調査の概要

|      |                        |
|------|------------------------|
| 調査地域 | 吉野町全域                  |
| 調査対象 | 吉野町内在住の満16歳～18歳までの100人 |
| 調査期間 | 平成27年6月12日(金)～7月2日(金)  |
| 調査方法 | 郵送による配布・回収             |
| 回収結果 | 回収率46.0%(46件／100件)     |



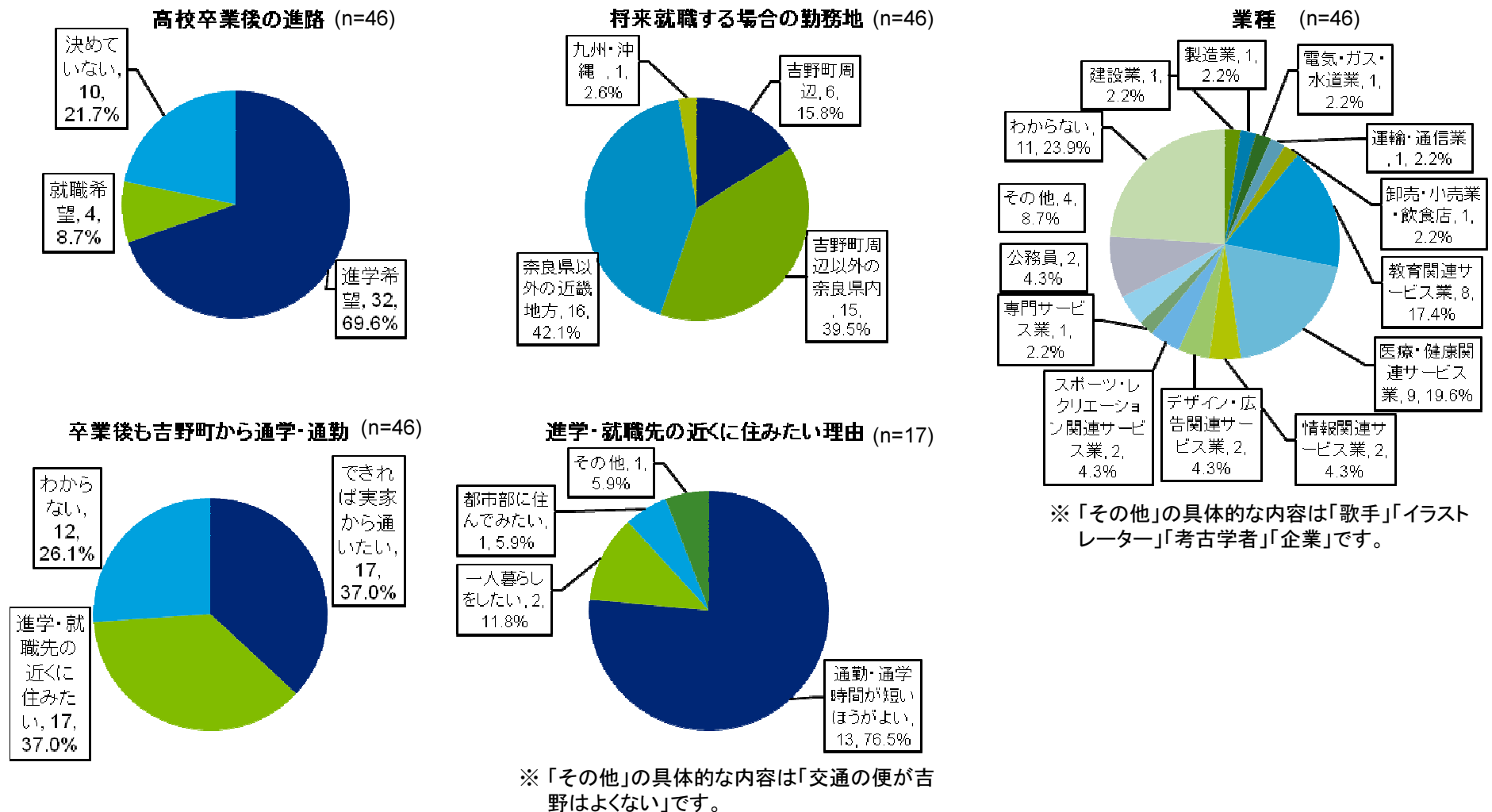
## 回答者の属性は以下のとおりです

### 回答者の属性



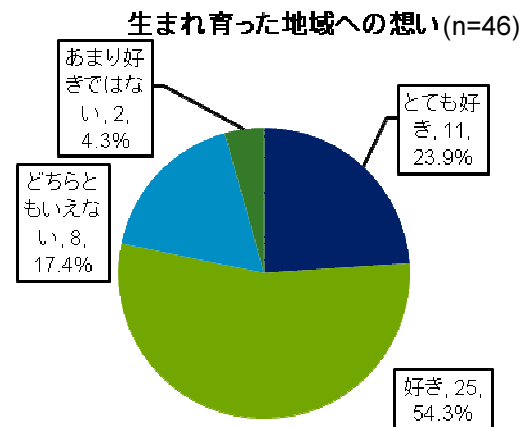
# 高校卒業後の進路は「進学希望」が多く、また将来就職する場合の勤務地は「奈良県以外の近畿地方」が多くなっています

## 高校卒業後の進路／就職する場合の勤務地など

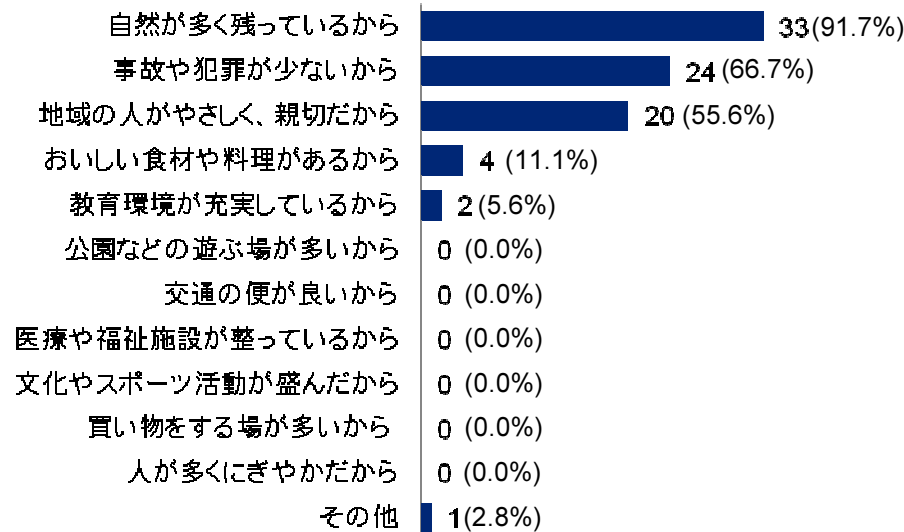


# 生まれ育った地域への想いは、好き(「とても好き」「好き」)が多く、その理由は「自然が多く残っている」「事故や犯罪が少ないから」などが多くなっています

## 生まれ育った地域への想いとその理由

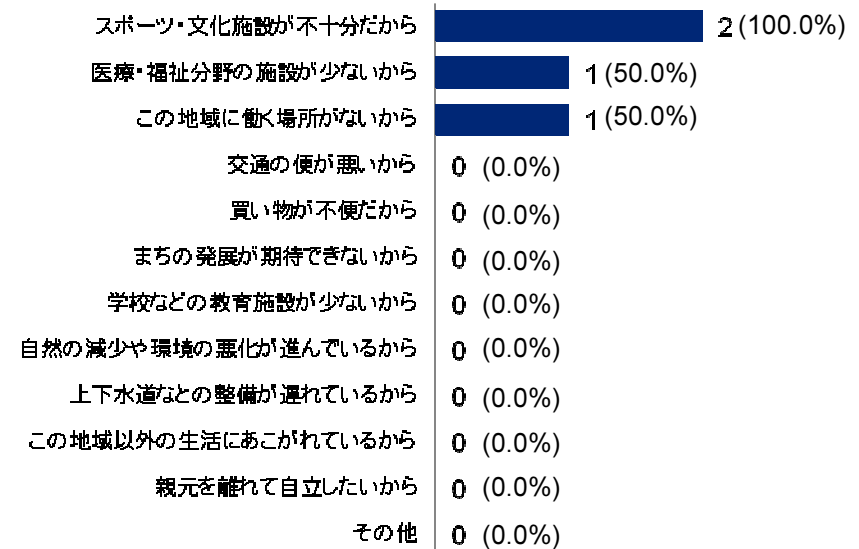


### 好きと感じる理由(3つまで選択可) (n=36)



※「その他」の具体的な内容は「静かだから」です。

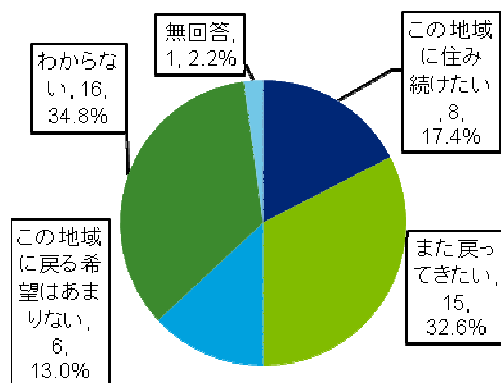
### 好きではないと感じる理由(3つまで選択可) (n=2)



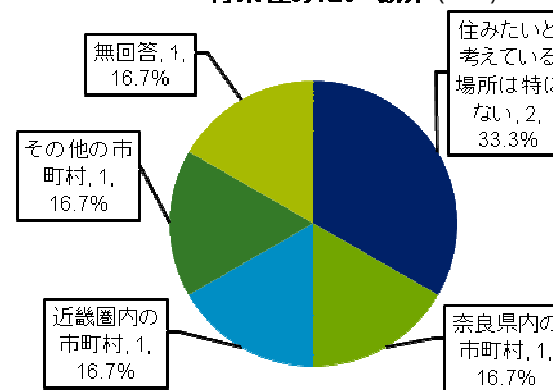
住みたい(「この地域に住み続けたい」「また戻ってきたい」)が多く、その理由は「この地域が好きだから」「この地域に住み慣れているから」などが多くなっています

## 定住意向とその理由／将来住みたい場所

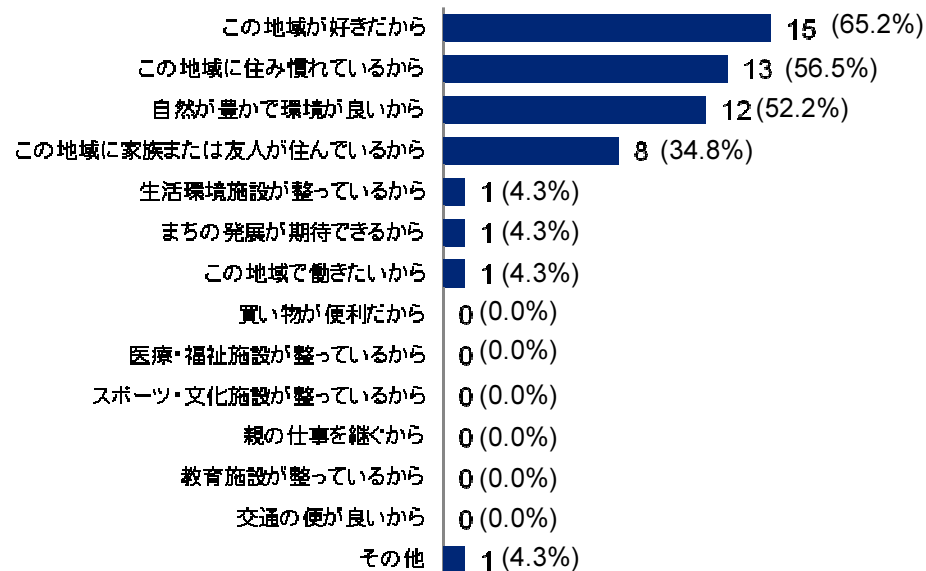
定住意向 (n=46)



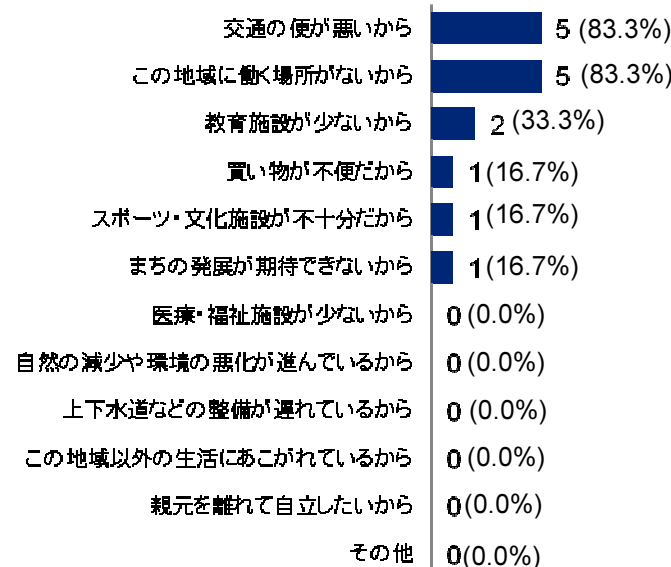
将来住みたい場所 (n=6)



生まれ育った地域に住みたい理由(3つまで選択可) (n=23)

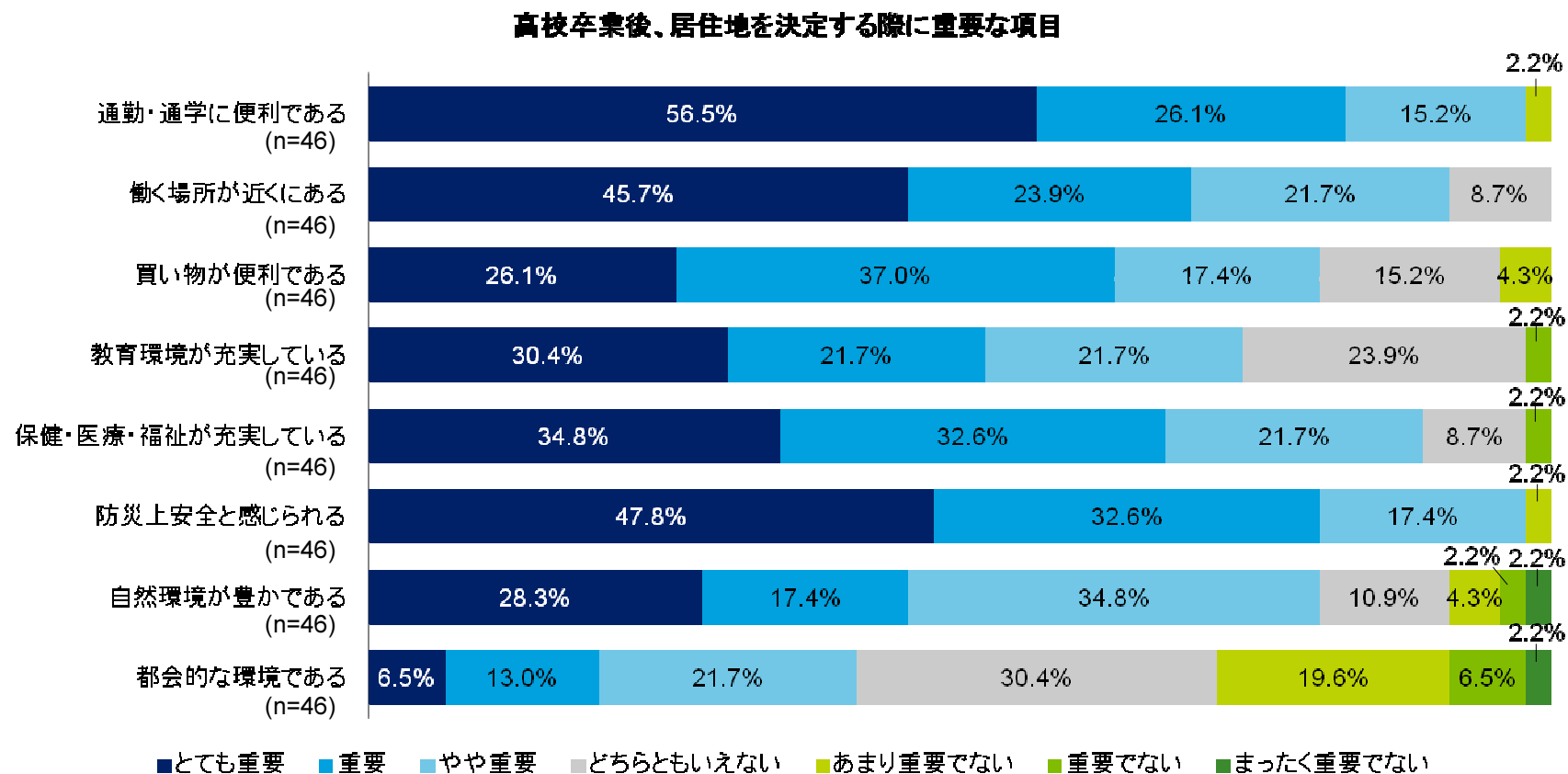


生まれ育った地域に戻る希望がない理由(3つまで選択可) (n=6)



# 高校卒業後、居住地を決定する際に重要な項目は「防災上安全と感じられる」「働く場所が近くにある」「通勤・通学に便利である」などが重要と考えられています

## 高校卒業後、居住地を決定する際に重要な項目



# 生まれ育った地域が将来「子どもがのびのび育つまち」や「自然と環境が守られた美しいまち」になることを望んでいます

## 生まれ育った地域の将来の姿

